

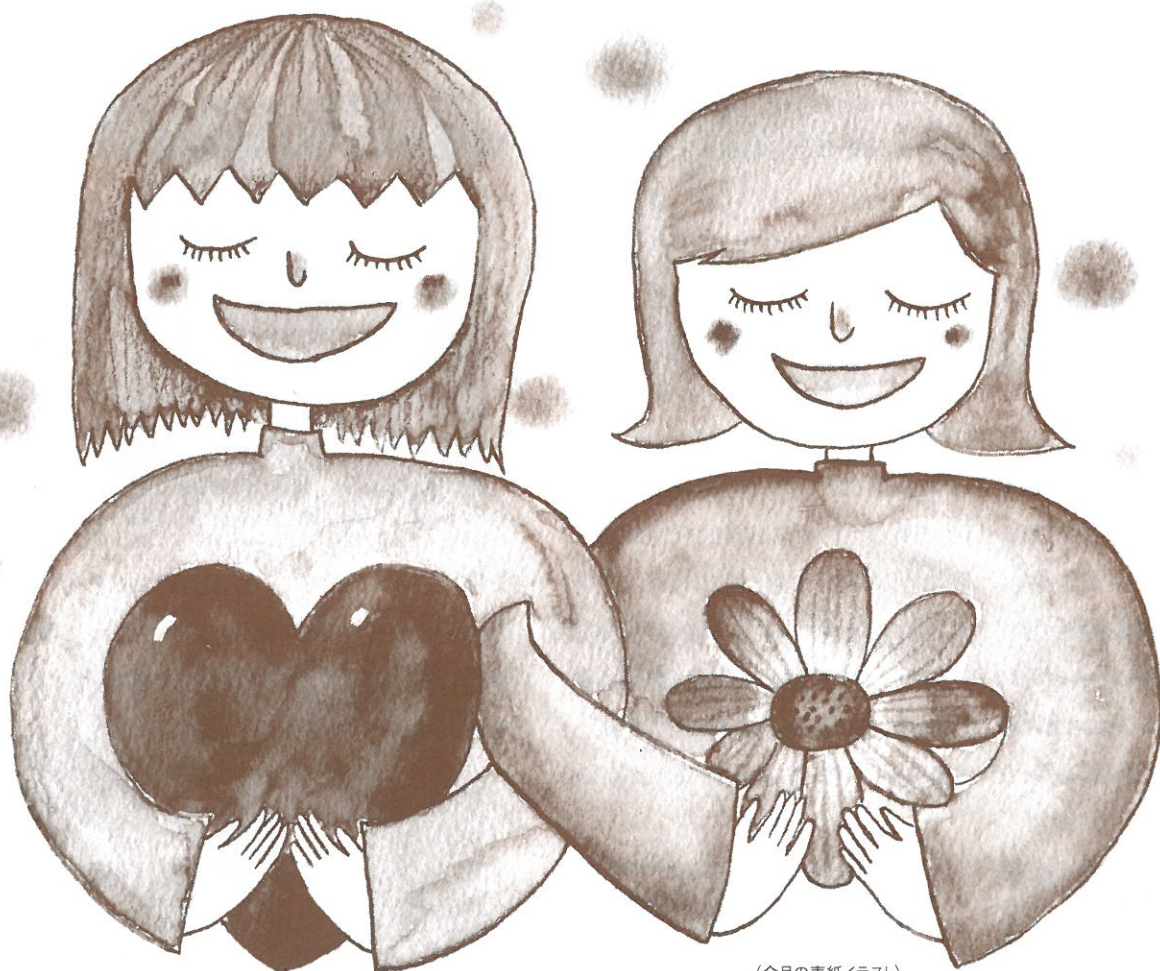
月刊

みんなのボランティア情報誌

ボラナビ

1月号 No.53
2002年12月25日発行

ご自由にお持ちください



〈今月の表紙イラスト〉
札幌市白石区にお住まいの
樽見夕子さん

特集

ボランティア体験記 ● 「メンタルフレンド」のボランティア
ボラナビの集い ● 全国のNPO支援施策について

ボランティア体験記

第7回 メンタルフレンドのボランティア

みなさんの経験を幅広くご紹介する「ボランティア体験記」。

今回は、不登校の子どもの相談相手、話し相手として、感じたこと、学んだことを「漂流教室」のスタッフ、岡崎亜希子さんが、レポートして下さいました。

私は、訪問型フリースクール「漂流教室」で「メンタルフレンド」をしています。メンタルフレンドとは、不登校などで家にこもっている子どもを友達として訪ねていくというものです。漂流教室では、実際に訪ねていく以外に報告会、メンタルフレンドの勉強会も行っています。

私が、担当している女の子と初めて会ったのは、五月の終わりでした。彼女は自分からよく話す子だったので、私はひたすら耳を傾け、あいづちを打つという日が続きました。そのうちに、私の方もだんだんとリラックスしてきて、無意識のうちに本当に彼女が自分の友達であるかのように接したことがありました。その時彼女は、私の話に関心がもてない様子で、浮かない顔を見せたのです。

私はメンタルフレンドの役割について改めて考えました。子どもの友達になりに行くのは確かだけれど、相手の話を聞くということが最も大切なことから、そのことに集中しなければいけなかったのです。



道立市民活動促進センターでのミーティング風景



岡崎さん(北大1年生)は、4月からスタッフに加わりました

私は当初、自分の応対に不安を感じつつも、相手の話に新鮮さを感じたり、幼い面や大人びた面に驚いたりしながら、会いに行くということに喜びを感じていました。回数が進むにつれ、深刻な話題も出てくるようになりました。何気ないおしゃべりの後で、帰り際に、ぽっと、それが本当に話したかったことなのかなと思わせるような話題が出てきたりもしました。毎回同じようなおしゃべりに少し飽き始めていた私は、彼女自身の性格や夢、学校の話になると「来たぞ」とワクワクしました。

反対に、彼女の辛かったこと、傷ついたこと、今も後悔していることなどを聞いた時、それらに対して納得のいく応えができなかった時には、すっかり気が滅入ってしまうこともありました。小石を蹴飛ばしながら帰ったり、次に訪れる前にため息が止まらなかったり。けれども、彼女の気遣いや、大人びた面に助けられ、時に悲しい気分になりながらも一緒に笑い合う時間は増えていきました。

漂流教室では、相手側の希望があれば、いわゆる学校の

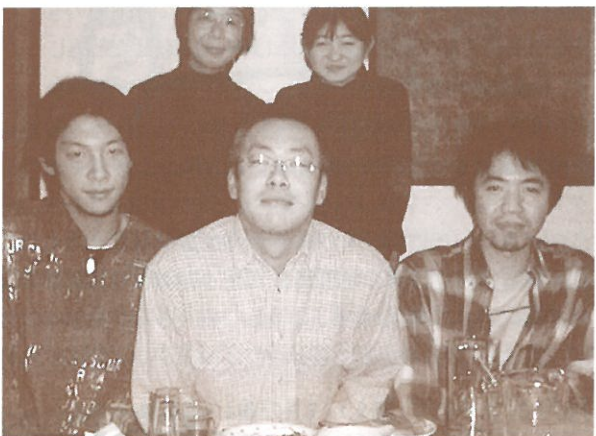
勉強を教えるということもしています。私が担当している子は中学三年生で、それまではメンタルフレンドとして訪問していましたが、夏休みからは勉強を教えることになりました。勉強コースになると、主に私の方に変化が起きました。



同じく学生スタッフの菊池さん

勉強をしたくない、しようしない彼女に対し、私の方は教えないといけない義務があります。彼女の態度にイライラし、今の状態ではダメだとあせることもありました。純粹に話を聞きに行くという喜びや目的を見失い、そういう気持ちは隠そうとしても現れ、敏感な彼女は気付いてしまったでしょう。会いに行くのが嫌になってしまうこともあります。けれども、周囲からは勉強をするように言われ、自分でも不安を感じ、勉強する気になれない自分も悲しいと語る彼女にとって、私はメンタルフレンドであった方がよいのです。そう思ってから、教えることは半ば諦め、話を聞くことに戻ることになりました。

教えなくてはいけない、と不安になる時もあります。しかし大切なことは、やはり彼女の気持ちに寄り添うことであり、それを示すことなのでしょう。



「漂流教室」の忘年会 前列中央は代表の山田さん

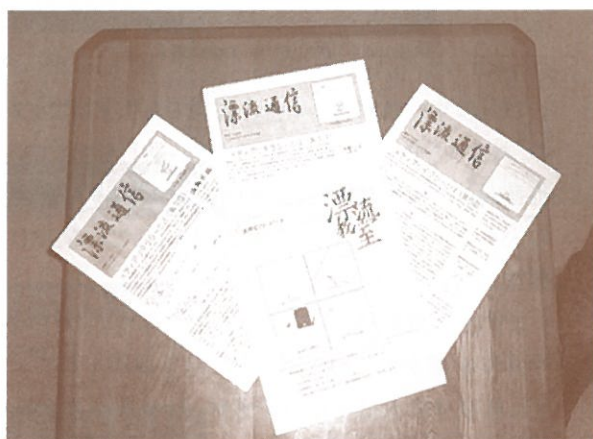
そもそも私がこのボランティアを始めたのは、それまで人のお世話になってばかりで、今度は自分が誰かのために何かをしたい、また、するべきだと思ったからです。

そして、自分自身を強くする手伝いをしたかったから、とい

うこともあります。自分自身こういう人であろうとか、人に対してこういう態度をとる人であろう、などというものを持つことができれば、これから先、様々なことが起きても、以前より強くいられると思います。

理想と違う態度をとってしまった時は落ち込みますが、目指す姿はあるのだから、それを目指して過ごしていこうと考えればよいと思います。そういう自分の中の確かなものを、自分が会いに行く子が見つけてくれればよいなと思いました。

ところが実際にボランティアを始めてみると、自分が考えていたことをすっかり忘れていました。相手の子に何かを感じさせたりする余裕もなく、感じさせる力を自分が持っていないこともよくわかりました。



Q&Aなども載っている「漂流通信」やパンフレット

一対一の、少し歳の離れた、少し変わった人間関係があるだけです。けれども、私と彼女のその関係は大切なものだと思います。彼女にとっての私の存在、私にとっての彼女の存在はこれまでに無かったものであり、お互い得るものがあると思っています。多くを望まず、彼女の今の気持ちを考え、今ある関係を大事にして行けば、それでよいのかもしれませんが。

最近2人で、夏の出来事を思い出して話をしたことがありました。その時私は、一緒にいることができる喜びを感じました。

岡崎 亜希子

どこへでも行く。「漂流教室」

漂流教室はおもに札幌近郊をまわる訪問型のフリースクールです。

- 子どもが安心して過ごせるところまで、こちらから足を運びます。
- 在宅学習のお手伝いをします。
- 相談相手、話し相手が欲しいというときに
- 学校や塾との併用も可能です。
(通信制高校のサポートもいたします)

連絡先

TEL・FAX:011-773-8176 Eメール:hyouryu@ams.odn.ne.jp

ホームページ:<http://members.tripod.co.jp/hyouryu/>

全国のNPO支援施策について

- ゲストスピーカー 佐藤郁夫さん(札幌大学経営学部助教授)
- アシスタント 大坂紫さん(北海道NPOサポートセンター研究員)



「くま父さん」がニックネームの佐藤さん



悪天候の中、集ってくださった方々

11月の集いは、札幌大学助教授であり、FMアップルの「教えてNPO」という番組の企画・進行もされている佐藤郁夫さんと、北海道NPOサポートセンター研究員の大坂紫さんから、全国各地で進められているNPO支援施策についてうかがいました。

まず、NPOを始める人を対象に、起業講座をはじめ様々な講座が開かれているとのこと。起業講座を受けてすぐに成功する人は少ないですが、経営手法や会計の知識も必要ですし、「失敗するケースを学べる」ので、受講は必ずためになるそうです。

続いて、資金調達支援についてうかがいました。NPOは一般の金融機関ではなかなか借入れが難しいのが現状。山形、群馬などでは信用保証のようなことをしているそう。北海道のNPOバンク(一般の人たちが出資してNPOに貸付をするもの)は、珍しい融資制度として全国でも注目されています。宮城では、活動に使用する車の車両税の優遇などを行なっているそうです(NPOの人はなぜかワゴン車に乗っていることが多いようです)。

また、活動場所の支援として、各地にインキュベーション(孵化の意)施設ができています。大坂さんに、9月に各地を視察して撮ってきた写真映像とともに、紹介していただきました。広いスペースを机一つ分程度に区切って使用している所や商店街の店舗、廃校の利用(給食室は配食サービスのボランティア団体が利用していました)、公共施設のホールやホテルを改造した所、駐車場の休憩場など、興味深い場所で活動していました。

インキュベーション施設は、もともと民間企業で注目されたもので、富山ではバラック小屋、新潟ではバケツが山積みの研究所で、多くのビジネスや商品が生まれ、**「いい機械が無くても、よい製品ができる」**ことが実

証されています。

たくさんの人たちが、ワイワイガガヤと情報交換をしながら研究、開発できるところがポイントのようです。

最後に、これからの課題として、横のつながり、ネットワークの大切さ、補助金や助成金に頼りすぎず、自主事業をしていくこと、スタッフの確保などがあげられていました。

質疑応答では、事業の展開、スタッフの人件費を確保するためのノウハウについてや、「ボランティアの人はお金をもらいたがらないのはなぜ」という質問などができました。「お金が無くても自分のやりたいことができる幸せ」がNPOにはあり、まわりの人が喜ぶ姿を見たり、お金では代えられないものがある、楽しいからやっていけるのではないか、などの意見が出ました。

参加者からひとこと

- 利潤の追求や社会的地位ではなく、純粋に活動そのものを楽しめるNPO活動ができれば本当に幸せだと感じましたが、現実には皆さん、本当にご苦労されていることと思います。(地方自治体職員・男性)
- 講師の話は大変興味深く聞かせて頂きました。特にマーケティングについては、思いも強い分、新たな発見もありました。NPOの話ですが、「お金」と「儲け」の言葉がたくさん出てくるので少しびっくり。もう少しNPOを自己勉強せねば…。(公務員・男性)

2月のボラナビの集い(1月の集いはお休みです)

お悩み座談会 Part.3 「全道編」

市民活動全道フォーラムのいち企画として行います。(4P参照)

日時◎ **2/1(土) 17:30~19:00**

場所◎かでの2・7 大会議室(中央区北2条西7丁目)

市民活動全道フォーラム

とき **2003年2月1日(土)▶2日(日)**

ところ **かでの2・7**(札幌市中央区北2条西7丁目)

参加無料

これから市民活動を始めたい人、始めたばかりの人、ベテラン市民活動家、行政で働く人、企業人、NPO研究者、ジャーナリスト…みんなでワイワイガヤガヤの2日間! 北海道のNGO、NPO、市民活動団体関係者が一同に会するフォーラムが2003年2月、札幌で開催されます。

当日は市民活動に関連したテーマで様々な分科会が行なわれるほか、パネル展示、情報交換、交流会なども。市民活動の今とこれからを知る絶好の機会です。どうぞご参加ください。

2月1日(土)

13:00▶14:30

オープニングフォーラム

私たちのパワーで、心豊かな地域(マチ)を創ろう!

～さあ、一緒に地域(マチ)づくりの一步を踏み出ませんか～

●コーディネーター 岩見太市(シーズネット理事長)



今地域が問われています。ひたすら開発に突き進んできた20世紀の地域社会が崩壊しつつあり、新たな視点での地域の再生が課題になっています。

これから本格的な高齢社会を向かえる過程で、地域づくりを行政に委ねるだけではなく、私たち市民層も関心を持ち市民活動の分野で地域課題に取り組む必要性とその方法について語り合います。私たちが安心して生活できる心豊かな地域(マチ)を創るために!

15:00▶17:00

分科会 I (4コマ予定)

17:30▶19:00

各団体自主企画(4コマまで)

※参加希望者レセプション(別会場で検討)

2月2日(土)

10:00▶12:00

分科会 II (4コマ予定)

13:00▶15:00

まとめフォーラム

日本を変える「北海道ファースト」のススメ

●コーディネーター 樽見弘紀(北海学園大学助教授)

北海道が先にお手本を示し、他の日本が後追いをするような、そんな夢のある考え方を仮に「北海道ファースト」と名づけよう。

いま、北海道ファーストを夢と実践で示せるとしたら、広い意味での市民社会(NPO、企業、個人…)であると断言できる。NPOセクターを越えて、市民が北海道を起点に「日本の変革」を語り合う2時間としたい。

- お問合せ/北海道NPOサポートセンター
TEL 011-204-6523 FAX 011-204-6524
E-mail npo@mb.infosnow.ne.jp
ホームページ <http://npo-hokkaido.org>
- 主催/北海道立市民活動促進センター

ボラナビの集い 好評企画

お悩み座談会 Part.3 「全道編」

全道各地から人が集まるいい機会です。自己紹介や活動紹介、お悩み相談をしながら交流しませんか? ネットワークを広げつつ、関心あるテーマごとに分かれて、ディスカッションをしましょう!

ごちボラ

http://www.gochivolu.com

ポラナビのホームページに、北海道の企業や農水産者の製品を販売するインターネットショッピングモール「ごちボラ」がオープンしました!ここでは、購入者が、価格の5パーセントを応援したい北海道の市民活動団体や活動分野に募金することができます。募金額を負担するのは出店企業です。ご利用方法を説明します。



北海道の市民活動を、
さまざまな立場の人たち
(購入者、企業、農水産者など)が、
協力して応援できるようにしたいと思い、
ごちボラを立ち上げました。
みなさんのご利用を
心よりお待ちしております!

お買い物のしかた

1 トップページ



「ごちそうを食べてボランティアをしよう!」のごちボラでは、道内送料と消費税込みで、2,000円、3,000円、5,000円の商品を買うことができます(道外発送は+500円)。早速、**①お買い物へGO!!**をクリック。

2 商品を選ぶ



12月スタート現在、西村食品株式会社や札幌バルナバハム株式会社など7社が、お菓子、ハム、水産物など、セット商品21アイテムを出品しています。どれに迷っちゃう? **②商品のタイトル**から商品の詳細を見ることができます。

3 商品を決める



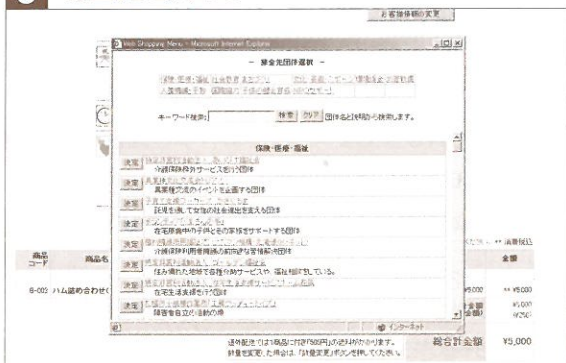
内容を確認し、買うことを決めたら、**③ショッピングカート**をクリック。そして**④お会計**をクリックしてください。

4 必要事項を入力する



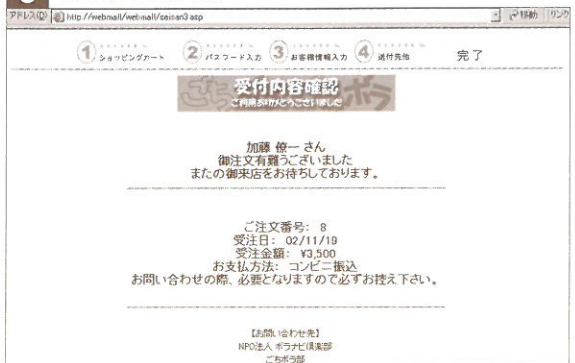
名前や住所などを入力してください。一度登録すると次回からはパスワードを入れるだけになります。

5 募金先を決める(ポップアップウィンドウ)



募金する団体が活動分野を選んでください。どうしても決まらないときは「ポラナビにおまかせ」をどうぞ。

6 受付内容確認



お届け先を入力していただければ、申し込み終了です。コンビニ払込票を郵送しますので、お近くのコンビニでお振込ください。

Hokkaido Standard

自主自律の北海道づくりも、道民一人ひとりの挑戦から始まります。

●市町村での取組事例の一部を紹介します。この他にも多くの北海道スタンダードがあります。



昭和西山国際雪合戦(壮瞥町)



テニボン(様似町)



ゆーぱり国際ファンタスティック映画祭(夕張市)



北海道B&B協会(雨竜町)



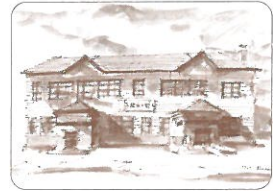
市民創作函館野外劇(函館市)



黒松内ぶなの森自然学校(黒松内町)



花のまちづくりプラン(恵庭市)



絵本の里(剣淵町)



アイスクャンドル(下川町)



白樺樹液(美深町)



サフォークによるまちづくり(士別町)



中川町エコミュージアム構想(中川町)



沼田町雪山センター(沼田町)



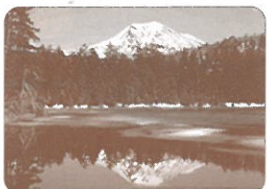
栗山町エコマネー(栗山町)



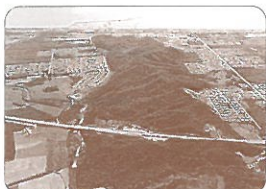
北広島市民証(北広島市)



西山火口散策路(虻田町)



美しい東川の風景を守り育てる条例(東川町)



萩の里自然公園整備事業(白老町)



日高町産業学習推進制度(日高町)



乗馬療育(浦河町)

「北海道スタンダード」とは、これまでの全国一律、あるいは中央中心の画一的な物差しでなく、北海道の特性を踏まえた自らの価値基準、尺度を基にした、自主自律の北海道ならではの暮らしや産業などの有り様やそれを支える仕組み、ルール、運動などのことです。

- 詳細については、北海道庁のホームページを参照してください。 <http://www.pref.hokkaido.jp>
- お問合せ TEL 011-231-4111(内線28-922) E-mail sogo.kouzou@pref.hokkaido.jp

情報提供のお願い

ボランティア募集やイベント情報をお待ちしています。主旨と内容、日時、場所と交通、連絡先、その他を明記し、郵送・FAXまたはEメールでお送りください(Eメールだとうれしい!)。Eメールの際は

添付ファイルでの送信をご遠慮ください。掲載料は無料です。3月号に掲載を希望される場合は、**1月25日(土)必着でお送りください**。お便りなどもお待ちしております。



ボランティア情報

※ボラナビ事務局では、掲載されている団体の全てを把握しているわけではありません。詳細等はそれぞれの団体にお問合せ下さい。

水泳ボランティア 求む

水泳を通してさまざまな活動をしている「NPO法人水泳NPOとびうお神河トラスト」では、以下のような水泳のボランティアを募集しています。なお、活動は場所、曜日により、対象者が決まっていますので、確認の上お問合わせください。また、ボランティアコーディネーターも募集しています。ご応募お待ちしております。

●場所・時間／

①手稲曙温水プール(毎週月曜日。第2週を除く)

17:00～18:50 子どもサークル

19:00～20:50 大人と子どもサークル

幼児・小学生サークル指導者・水泳指導ボランティアリーダー募集
札幌市手稲区曙2条1丁目2-60

JR手稲駅からジェイ・アール北海道バス(41・循環41・81・90)

手稲体育館前下車すぐ

②平岸温水プール(毎週金曜日)18:00～20:30

指導員・ボランティアリーダー養成

札幌市豊平区平岸5条14丁目1

地下鉄南北線「南平岸駅」下車徒歩7分

③手稲曙温水プール(毎週土曜日)

16:00～18:00 ハンディキャップ児親子サークル

19:00～20:50 水泳マスターズclub

ハンディキャップ児水泳指導者ボランティア募集
スキルアップのため水中撮影をしています。

④西区温水プール(毎週火曜日)18:00～20:30

オリンピック候補生募集

●お問合せ／NPO法人「水泳NPOとびうお神河トラスト」

FAX:0134-62-4843

TEL:0126-26-5031〈神河〉

TEL:0134-62-4693 携帯:090-2872-2391〈織田〉

Eメール:090-2872-2391@jp-d.ne.jp

一芸ボランティア募集 他

「一芸ボランティア一覧」は、今回で3回目の発行です。これは、私たちが社会福祉施設・医療施設・教育機関などと一芸ボランティアさんとの橋渡しを行うなかで、「一芸ボランティアさんの活動範囲を広げること」「潜在的な一芸ボランティアさんの創出」「一芸の提供を受ける人たちに喜びや楽しみ、生きがいなどを見つけたり感じたりしてもらいたい」との願いにより発行しているものです。今回、冊子に掲載するボランティアさんおよび、冊子が欲しいという施設や団体の方を募集します。

●掲載条件／趣味や特技などの一芸を持つ方々の中で、ボランティアにて披露(指導)してもよいという個人(団体)。

※学校や会社、公民館、区民センターなどでやっているサークル活動など、どのような形でも結構です。

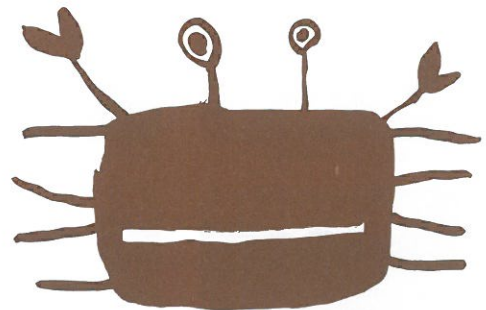
●応募方法／FAXもしくはメール、または留守電にて、連絡先とお名前、連絡に都合のよい時間等を教えてください。後日、こちらより連絡を取らせて頂きたいと存じます。

●その他／ボランティアにて発行しているため、発行資金を集めるのに苦労しております。資金援助をしていただける方も募集しております。資金援助していただける方は、ボラナビ「ねっとぼ金」をご利用ください。(ホームページ:<http://www.npohokkaido.jp/volunavi>)

●お問合せ／ボランティアサークルぼらびねっと

Eメール:voluvinet@mail.goo.ne.jp

FAX・留守電:011-801-4978



引越し・旅行・車検は、まず札幌にお電話ください!

- 引越し…見積もり無料。
- 旅行…JTB、北海道ツアーシステムなどの大手国内外旅行も、同金額、同サービスで取り扱っています。
- 車検と保険も取り扱っています。

お問い合わせ・お申し込みは (担当:佐藤)
札幌「はこび愛ネット」推進事務局
札幌市中央区北5条西6丁目2 札幌ビル2階

札幌通運では、引越し・旅行・車検のサービスをしています。ご利用の際、「ボラナビに還元して」とおっしゃっていただければ、売上の一部をボラナビ倶楽部に還元します。お客様のお支払いが、その分、高くなるということは決してありません。広告費を抑えています。一般のお客様と同様のサービスをご利用ください。

(011)251-4120 FAX (011)251-3315
URL <http://www.sattsu.co.jp>



ボランティア情報

マンツーマン水泳指導補助者募集

北海道YMCAでは、国際的な社会教育団体として、長年にわたり青少年健全育成のため、活動を展開しております。現在、ハンディキャップを持つ子どものための、マンツーマンの水泳ボランティアを募集しています。

●参加資格/18歳以上(高校生不可)で水泳の経験のある方(25メートル泳げることが望ましい)。毎週月・木・土曜いずれかの曜日で、週1回以上同時間で活動できる方。月初め13:00～14:30のミーティング、13:30～14:30のトレーニングに出席可能な方。1年間無償でボランティアをしていただける方(水着・水泳帽は支給いたします)。

●時間/

月・木 ①15:00～16:00 ②16:10～17:20

土 ①15:20～16:30 ②16:40～17:50

※時間・曜日などは応相談。フリー制度(時間の空いている時のみの活動)もございますので気軽にお問合せください。

●内容/マンツーマンによる水泳指導補助

(1年間を通して同じ子どもの担当をお願いします)

●期間/2003年3月24日(月)までの祝日を除く(継続も可能です)

●お問合せ/北海道YMCAウエルネスセンター

ハンディキャッププログラム(担当:細川)

札幌市中央区南11条西11丁目

TEL:011-561-5217 FAX:011-563-0041

盤溪乗馬倶楽部ボランティアさん募集!!

盤溪乗馬倶楽部では馬のお世話、また障がいを持った方の騎乗をお手伝いして頂けるボランティアさんを募集しています。馬に触れてみたい方、馬のお世話を覚えたいという方、お待ちしております。乗馬セラピーを体感しながらお手伝いをして頂けたらと思っています。未経験の方もお気軽にお問い合わせ下さい。

●場所/札幌市中央区盤溪255-5

●交通機関/地下鉄東西線「円山公園駅」よりばんけい観光バス「我夢主(がむず)」下車徒歩3分

●受付時間/9:00～17:00

●お問合せ/TEL:011-623-5285(担当:丸山)

日中と余暇活動のボランティア募集

社会福祉法人「草の実会」では、知的なハンディのある方々が様々な作業や活動を行っています。心身の健康のために行う散歩や体育館での活動をサポートしていただける方、指で絵を描くフィンガーペインティングのお手伝いをしていただける方、また土曜日の余暇サークルのお手伝いをしていただけるボランティアを募集しています。興味のある方、まずはご連絡ください。

① 施設での日中活動のお手伝い

月曜日 10:00～12:00 散歩の介助

水曜日 10:00～12:00 フィンガーペインティングのお手伝い

金曜日 10:00～13:30 体育館でリトミックのお手伝い

※いずれも難しいことはありません。利用者の方々と一緒に楽しんで活動をしていただきたいです。

●場所/草の実平岸の里 札幌市豊平区平岸4条17丁目6-6

●交通機関/地下鉄南北線「南平岸駅」下車徒歩10分

●①のお問合せ/草の実平岸の里

TEL:011-817-9080(担当:山本)

② 土曜日の余暇サークルの講師

土曜日に余暇活動として行われる「お菓子クラブ」・「お花サークル」・「野球チーム」では、教えてくれる講師を募集しています。お菓子づくりやお花、野球が得意な方、ぜひご連絡ください。(障がいのある方に関わった経験のない方でも歓迎します)

●場所/草の実平岸の里 札幌市豊平区平岸4条17丁目6-6

●交通機関/地下鉄南北線「南平岸駅」下車徒歩10分

③ 平岸プール/きたえーるでの健康づくり活動のお手伝い

施設が終わった後に、平岸プールやきたえーるでの健康づくり活動と一緒にしてくれる方を募集しています。施設から公共交通機関を使って一緒に移動するところからお願いします。運動不足が気になる方、体力をつけたい方、運動が好きな方、一緒に健康づくりしませんか?

●②③のお問合せ/リトルローズ

TEL:011-562-7106(担当:徳重)

NEWSful

NEWSPAPER LIFE

情報がすぐそばにある日常。

情報と暮らす、道新と暮らす。

新聞が変わり、娘が変わり、私は少しだけ照れくさくなる。

48歳会社員 男

新・道新。

おかげさまで創刊60周年。北海道新聞社

雪像製作ボランティアスタッフ募集

私たちは、「若者の祭典」として、さっぽろ雪まつりで中雪像を製作している団体です。製作する雪像は、高さ7m・幅15m・奥行10mで市民による雪像としてはかなり大きな物です。主に学生、社会人が都合のつく時間に集まり製作していますが、大きな雪像なので多くの仲間を必要としています。雪像づくりに興味のある方、新しい仲間を求めている方、経験、性別は問いません。お気軽にご連絡下さい。

- 製作期間／平成15年1月13日～2月2日(予定)
- 製作時間／平日19:00～21:00
土曜日・日曜日14:00～18:00(都合がいいときのみでOK)
- 場所／大通公園西10丁目
- 交通機関／地下鉄東西線「西11丁目駅」下車徒歩5分
- お問合せ／若者の祭典実行委員会 事務局
(さっぽろ青少年連合内 担当:志田)
TEL:011-671-4142(平日13:00～17:30)
FAX:011-671-4143 Eメール:rengo@hokkai.or.jp

編集・撮影ボランティア募集

編集工房NODEでは、北海道のさまざまな市民活動、まちづくり、NPO・NGO活動をネットワークし、応援するNPO総合情報誌「えぬびおん」を編集するボランティアを募集しています。編集会議で次号の内容や分担を決め、取材・原稿依頼・写真撮影等を行い、記事を書いたり、見出しを付けたりします。取材を通じて、NPO関係者と接したり、NPOについて知ることもできる楽しいボランティアです。情報誌ができたあがった時の喜びはそれまでの苦勞を忘れさせてくれます。現在の編集スタッフはみんなボランティアですが、専従スタッフの配置やNPO法人格取得をめざしています。市民活動に関心があって、記事を書いたり、取材ができる人、また写真撮影ができる人、また、編集の仕事これから身に付けたい人も大歓迎です。

- ※「えぬびおん」は、隔月で北海道NPOサポートセンターが発行している、発行部数3,000部の雑誌です。
- ご応募・お問合せ／編集工房NODE(ノード)
携帯電話:090-3898-4696(斉藤) 090-2698-5136(富塚)

子どもとお年寄りとのふれあおう

私たちThe Settlement(ザ・セツルメント)は、北大、藤女子大、医療大など様々な大学の学生が集まり中心になって活動している、北大・藤女子大公認のボランティアサークルです。毎週土曜日に、5つのパートに分かれ、公園で子どもと遊んだり、病院でお年寄りの方々とレクリエーションをしたりしています。ボランティアといっても専門知識は不要なので、興味がある大学生の方は一度おいでくださいませ。

- 活動日・場所・時間／木曜日18:30～(北大医学部サークル室)活動や全体についての話し合い。各パート状況の報告。
土曜日14:00～16:00(夏期17:00まで)各公園や病院にて活動。
- ※ 下記に問い合わせてもらえればお迎えなどを行ないます。
- お問合せ／The Settlement(ザ・セツルメント)
TEL:090-4365-2138(依田(よだ))
携帯電話:090-7510-2332(水谷)
Eメール:pour_un_vrai_baiser@docomo.ne.jp(依田(よだ))

小学2年生の不登校児のボランティアを募集

小学校2年生(7歳)の息子の遊び相手を探しています。現在不登校中です。とても元気で、毎日暇をもてあましています。ゲーム、将棋等の相手やお話しをして、お兄さん的な存在になって頂ける方、メンタルフレンドの役割をして頂ける方も歓迎です。交通費等は支給しますので、よろしくお願い致します。まずはお電話で詳細をお話したいと思います。

- 日時／月曜日・木曜日のどちらか週1回、時間は相談の上
- 場所／札幌市北区北30条西9丁目
- お問合せ／TEL:011-700-3314(丸山)
Eメール:fwng6941@mb.infoweb.ne.jp

あけましておめでとうございます



イラスト:タケダミフさん

※経費削減のため、今年も年賀ハガキは出しません。

NHKボランティアフォーラム **参加者募集**

車いすで Shall We Dance?

車いすの扱い方講習会、車いすダンス模範演技・講習会
※車いすをお使いの方もそうでない方も参加できます。

講師 千葉京子(日本車いすダンススポーツ連盟 札幌支部長) ゲスト 荻原次晴(スポーツキャスター)

- 日時 平成15年1月18日(土) 開場=12:30 開始=13:00 終了予定=15:00
- 会場 北海道立総合体育センター「きたえる」サブアリーナ

お問合せ/NHK札幌放送局 TEL.011-232-4040(平日10:00～18:00)
http://www.nhk.or.jp/sapporo/からも申し込みができます。
主催/NHK札幌放送局、NHK厚生文化事業団



ボランティア情報

施設利用者さんへのボランティア募集

北海道社会保険介護老人保健施設「サンビュー中の島」では、施設利用の方の話し相手や手工芸などの趣味活動、行事、週2回の喫茶コーナーの開催などに参加して下さるボランティアの方を募集しています。「できることを、できる範囲で、できる時間だけ」を基本に、ボランティアをお願いしていきたいと考えております。どうぞよろしくお願い致します。

- 場所／札幌市豊平区中の島1条8丁目3番18号
- 交通機関／地下鉄南北線「中の島駅」下車徒歩18分、地下鉄南北線「中の島駅」から市営バス(南65・環56)「社会保険病院前」下車徒歩3分
- お問合せ／北海道社会保険介護老人保健施設 サンビュー中の島
TEL:011-813-2222〈担当:中川・宮川〉

昼食調理のボランティア募集

共同作業所「アトリエポトス」では、障がいのある利用者さんが革工芸や押し花工芸などを楽しみながら作業しています。アトリエポトスの1つの特徴として昼食は弁当などではなく、その場でボランティアさんが調理をしています。現在、昼食調理のボランティアを募集しています。お料理の好きな方、昼間に何かひと仕事、体を動かしたいと思っている方、力を貸していただけませんか。連絡お待ちしております。

- 日時／10:00～13:00
- 場所／札幌市中央区北4条西29丁目1-23
- 交通機関／地下鉄東西線「西28丁目駅」下車(2番出口)徒歩3分
- お問合せ／共同作業所「アトリエポトス」
TEL・FAX:011-616-0933(日・水曜定休日)

老人ホームの慰問

私たち佛願寺ボランティアは老人ホームの慰問活動を行うボランティアグループです。「一日一善」をモットーに、世の為人の為に各地の施設で、伝統ある念佛おどりと佛教讃歌を披露し、お年寄りのみなさまに大変喜ばれています。あなたの「元気と優しい心」をお年寄りのみなさまは心から待っています!!一緒にボランティアしましょう。

- お申込み・お問合せ／佛願寺ボランティア
札幌市中央区南14条西9丁目3-44
TEL・FAX:011-551-8999〈担当:中川〉

さっぽろ雪まつり介助ボランティア募集!!

さっぽろ雪まつり期間中、ご高齢の方や身体の不自由な方と、介助をしながら雪まつり見学を一緒に楽しんでくださるボランティアを募集します。雪道で車椅子を押していただく介助が主となります。雪まつり開催中は、大通西6丁目に「福祉ボランティアハウス」を設置し、そこを中心にして活動していただきます。活動時間はボランティアさんの都合の良い時間、2・3時間～一日中と様々です。ご都合の良い時間にご参加ください。それに先立ちまして、車椅子の取り扱いや介助方法などの研修を兼ねた説明会を行います。地下鉄乗車実習のため地下鉄代(200円)と、ボランティア保険(300円)が必要です。昼食をご持参の上、雪上の車椅子を押す実習もありますので、暖かく動きやすい服装でいらしてください。

- 日時／2003年2月4日(火)～11日(火・祝)9:00～21:00
- ボランティアの研修会の日時と場所／
2003年1月19日(日) 10:00～15:00くらい
1月26日(日) 10:00～15:00くらい
札幌市ボランティア研修センター(中央区北1条西9丁目リネージュプラザ2F)
※同じ内容ですので、どちらかにご参加ください。
- お問合せ／ボランティアサークル「手と手」事務局
〒007-0873 札幌市東区伏古13条3丁目17-19
TEL:011-780-5155 FAX:011-780-5157
Eメール:tetote@gamma.ocn.ne.jp

書き損じはがきを集めています。

ゼンテイでは、チェルノブイリの子どもたちのために「書き損じはがき」を集めて保養里親団体への支援を行なっています。はがきが集まることによって、「北海道での保養」や「学用品・医療品・医療器具」などの費用に当てることができます。受付は、2003年1月4日～31日までは、フリーダイヤル0120-734-034に、2月以降は011-221-0016にダイヤルしてください(1枚のはがきでも、ZENTEIの組合員が受け取りにお伺いします)。

- 郵送の場合／〒060-8797 北海道郵政局内 ゼンテイ北海道(住所の記載は不要です)
- お問合せ／ゼンテイ北海道本部(郵便局の労働組合)
(担当:執行委員長 中澤邦彦)

「生きる力」を育む総合的な学習を考える

「総合的な学習の時間」について、模擬授業「貿易ゲーム」と教員と市民の協働に向けてのワークショップを行います。教員の方、関心をお持ちの方、ぜひ、いらしてください。

- 日時・内容／2003年1月16日(木) 10:00～16:00(受付9:30～)
10:00～12:00 模擬授業「貿易ゲーム」
13:00～16:00 教員と市民の協働に向けてのワークショップ
- ファシリテーター(進行役)／
小泉雅弘さん(NPO法人さっぽろ自由学校「遊」)
鷺見美由紀さん(北海道開発教育ネットワーク(D-net)会員)

- 報告／森田麻美子(NPO法人ボラナビ倶楽部)
- 場所／東区民センター3階 視聴覚室(東区北11条東7丁目)
- 参加費／無料
- 定員／50名(必ず、事前にお申し込み下さい)
- その他／昼食は各自ご用意願います。
- お申込み／東区役所総務企画課 TEL:011-741-2400(内線521・522)
- 主催／札幌市東区役所
- 共催／NPO法人ボラナビ倶楽部 北海道開発教育ネットワーク(D-net)
- 後援／札幌市教育委員会



NICE国際ワークキャンプ説明会 1/12他

国際ワークキャンプとは、世界の若者が2~3週間一緒に暮らし、地域住民たちと環境・文化保護・福祉・農村開発等に取り組む、国際ボランティアプロジェクトです。全世界90ヶ国、開催地240ヶ所で年間行われています。気軽にボランティアをしたい、外国人の友達をつくりたい、観光だけに終わらない、現地の文化や人々と触れあえる旅行がしたい、暇はあるけど、何をしたらいいかわからない、こんな方にお勧めです。少しでも興味がある方は説明会にきてください!

※NICEはNPO(非営利団体)です。営利を目的としていないので良心的な値段で参加できることも魅力!

- 場所/環境サポートセンター
札幌市北区北7条西5丁目ヨドバシカメラ北向かい
TEL:011-707-9025
- 日時/1月12日(日)18:30~20:30 1月19日(日)18:30~20:30
- 交通機関/JR・地下鉄「札幌駅」下車徒歩5分
- 参加費/無料
- お問合せ/道産子NICE
TEL:090-8275-7530(担当:大井)
Eメール:ooi123@sirius.ocn.ne.jp
ホームページ:http://www.nice1.gr.jp/

「明日の風に向かって」上映会 1/31

仙台市で身体障がい者福祉ホームや、重度障がい者・難病ホスピスを運営する、社会福祉法人「ありのまま舎」の制作したアニメ劇映画、「明日の風に向かって~ありのまま舎物語」が、札幌でも上映されます。この映画は、当法人の常務理事がモデルの進行性筋ジストロフィー患者の主人公が、自ら発想し、行動を起こし、多くの仲間や応援者と共に新しい福祉運動を展開し、民間として全国初の「自立ホーム」を開設するまでの物語を通して、生きるということの尊さ、生命の重さ、人間のすばらしさを伝えようとするものです。今、生命がおそろかにされがちな時代だからこそ、この映画が描く難病を抱えながらも希望を持ちつづけて生きる主人公の姿から、全ての生命の尊さと、支え合う人間のすばらしさを話し合える糸口になることを願っています。ぜひご覧下さい。

- 日時/1月31日(金)18:30~
- 場所/道新ホール 札幌市中央区大通西3丁目6
TEL:011-221-2422
- 前売券/一般=1,300円(当日1,500円)
小・中・高生=800円(当日900円) 親子=2,000円(当日2,300円)
- 企画・制作/社会福祉法人「ありのまま舎」
TEL:022-243-1300
- お問合せ/草の実平岸の里(担当:宇井)
TEL:011-817-9080 FAX:011-817-9899

精神科にかかっている人たちのための話を聞き合う体験クラス 1/18

生きていくのがつらくて、精神科や心療内科に通ってみた。眠れなくなって、睡眠薬を飲んでみた。それでも不安はなくなる。このクラスは、再評価カウンセリングの方法を使った、そういう経験をしている人たちが時間を分けてお互いの話を聞きあい、助け合うためのクラスです。心からリラックスして話を聞いてもらうことで、人は自分の考えていたこと、感じていたことに気がつき、自分らしい解決策をみつけていくことができます。まずは、体験クラスに参加して、実際に聞き合うことに取り組んでみませんか?

- 内容/話を聞き合うための体験クラス
- 日時/1月18日(土) 13:00~16:00
- 場所/社会福祉総合センター 第一会議室
〒060-0042 札幌市中央区大通西19丁目 TEL:011-614-2948
- 交通機関/地下鉄東西線「西18丁目駅」下車 徒歩5分
- 参加費/1,000円(体験クラス)
- ※対象はクラスを体験してみたい、精神科などに通っている人です
- お問合せ/再評価カウンセリングの会
TEL・FAX:011-897-6262(担当:白藤(シラフジ))
Eメール:sakko_s@nifty.com
またはTEL・FAX:011-897-1912(担当:永坂(ナガサカ))

教師と市民のためのボランティア学習セミナー 1/18

ボランティア学習は、人とのふれあいや、自然とのふれあいを通じて、人々の全人格的成長と共生と共存のための社会の創造に寄与する学習として、これからの教育に大きな可能性を持っています。特に子どもたちにとっては、知ることから学び、学ぶことから育つという新しい学びのスタイルであり、生きる力を具体的に獲得していく学習であるといえます。今回のセミナーでは、課題別ワークショップをメインに行います。これは、テーマ別に関心のある参加者がアイデアを出し合い、グループ共同作業で一定の方向性を見つけます。最後にそれぞれの成果について発表するというを考えています。どうぞボランティア学習に興味や関心をお持ちの方、気軽にご参加いただければ幸いです。

- テーマ/「一歩前へ~ようこそボランティア学習の世界へ~」
- 日時/1月18日(土)9:30~16:00
- 場所/かでの2・7 720会議室(7階)
- 資料代/500円
- 参加締め切り/1月13日(月)まで
- その他/16:30~別会場で交流会があります。
会費学生=2,000円 一般=3,000円
- お問合せ/ボランティア学習を拓く会事務局(担当:伊藤)
TEL:090-7512-4094 FAX:0123-22-1681
Eメール:tetu48@ezweb.ne.jp



イベント情報

施設ボランティアの学習会開催 2/1

特別養護老人ホームの施設入所者やデイサービスの通所利用者との交流をしてみませんか？ ボランティアに興味はあるけれど、「何から始めたら良いのか?」「どうすれば良いのか?」という方を対象に、学習会として、「ボランティアの集い」を行います。初めての方はもちろん、ご年配の方のボランティアさんもお待ちしております。

- 日時／2003年2月1日(土) 10:00～12:00
- 場所／特別養護老人ホーム「藤苑」
札幌市東区伏古7条3丁目1-33
- 交通機関／地下鉄南北線「北24条駅」または、東豊線「元町駅」から市営バス(東70)「伏古7条3」下車徒歩3分
- お問合せ／特別養護老人ホーム「藤苑」
TEL:011-781-2400(担当:高橋・川口) FAX:011-781-4567

チェルノブイリの子どもたち おいでおいでバザー 1/19

チェルノブイリ原発事故から17年。放射能汚染地に暮らす子どもたちへ、北海道での夏休みをプレゼントするためのバザーです。取り扱う品物は、沢山の方から提供された冬物衣類・雑貨・贈答品・手作品などです。1ヶ月間の保養で子どもたちは、健康を手に入れることができます。収益金は、すべて保養のための渡航費用に募金されます。

- 日時／2003年1月19日(日) 11:00～14:00
- 場所／通所授産施設「草の実平岸の里」
札幌市豊平区平岸4条17丁目6-6(駐車場あり)
- 交通機関／地下鉄南北線「南平岸駅」下車徒歩10分
- お問合せ／チェルノブイリへのかけはし バザー実行委員会
札幌市中央区南17条西6丁目1-1
TEL・FAX:011-511-3680
Eメール:k.minako@guitar.ocn.ne.jp

※提供品・ボランティアも合わせて募集しています。詳しくは、上記まで。

演劇「Re;」アールイーセミコロン 2/1・2

「梯提案舎」(かけはしていあんしゃ)は、北海道教育大学札幌校の演劇サークル「演劇集団 空の魚」から誕生した今回限りのユニットです。「障がい者」をテーマに「Re;」とは何を意味するのか、そこでオムニバス形式で描かれる世界から目を背けずに、最後まで見届けて欲しいと願っています。

- 日時／2003年2月1日(土) 19:00開演 2月2日(日) 14:00開演
開場は開演の30分前です。
- 場所／アートスペース201号D室
(中央区南2条西1丁目7-8山口中央ビル5階)
- 交通機関／地下鉄「大通駅」下車徒歩15分
- 料金／前売り=500円、当日=600円
(4プラ・大丸各プレイガイドにて12月末日よりチケット販売開始予定)
- 脚本・演出・出演／大谷啓介 桐田郁 鶴岡浩明 橋崎智昭
- お問合せ／TEL:090-4877-1118(オカヒロ)

骨髄バンクを知る集い 1/22他

私たち北海道骨髄バンク推進協会は、NPO法人骨髄バンク推進連絡協議会の構成団体のひとつであり、骨髄移植推進財団に協力して骨髄バンクの発展に寄与することを目的としたボランティア団体です。毎月、「骨髄バンクを知る集い」を開催して普及啓発に努めております。この集いでは、誤解の多い骨髄移植の実際と骨髄バンクの仕組みをわかりやすく解説し、広くご理解を求めています。

- 日時／
2003年1月22日(水) 18:30～19:30(質問時間により最高20:30まで)
2月20日(木) 18:30～19:30(質問時間により最高20:30まで)
- 場所／札幌市社会福祉総合センター 4階視聴覚室
札幌市中央区大通西19丁目
- 交通機関／地下鉄東西線「西18丁目駅」下車(1番出口)徒歩1分
- 内容／ビデオ 骨髄移植ドナー登録希望者のあなたへ
お話と質疑応答
- 費用／入場無料
- お問合せ／北海道骨髄バンク推進協会 TEL:011-846-1730
※全道へ無料で出張開催に応じてます。受講人数の多少を問いませんので、お気軽にどうぞ。

スーパーハーモニー in SAPPORO 1/19

災害救援ネットワーク北海道では、災害について「被災者への追悼」「悲惨な出来事を人々の心から風化させない」「災害への備えの気持ちを新たに」することを目的とした市民参加の記念コンサートを行います。多くの皆さんの参加をお願いいたします。

- 日時／2003年1月19日(日) 開場16:00 開演16:30
- 場所／共済ホール 中央区北4西1
- 交通機関／地下鉄「札幌駅」より徒歩5分
- 料金／前売券=3,500円 当日券=4,000円
(前売券は大丸プレイガイド・道新プレイガイドで発売)
- 名称／「1・17KOBEBEに灯りを」記念コンサート
スーパーハーモニー in SAPPORO
- 出演／
第一部 札幌のアマチュアコーラスグループコンサート
5TH ELEMENT(ハモネブ全国大会出場)
札幌市役所声友会合唱団(札幌市職員の合唱部)
S・U・C・S(音楽創造グループ)
ANTIPASTO(ジャズコーラス)
第二部 阪神・淡路大震災の復興記録映画等の上映
第三部 タイムファイブコンサート
- その他／ボランティアさんは、前売りが2,500円になります。
- お問合せ／災害救援ネットワーク北海道
TEL:090-1387-2317(担当:加藤) 090-8274-8062(山口)
「1.17 KOBEBEに"灯り"を」実行委員会
※1月17日にはスノーキャンドルの点灯を行いません。

在宅ホームヘルパー募集 NPO法人 ボランティア杜の家

- 資格/ヘルパー2級以上の有資格者。未経験者可。
普通免許保持者尚可。
- 募集地区/清田区・豊平区・白石区・中央区・厚別区
- 勤務日/応相談
- 給与/時給1,200円+交通費別途支給(法人規定による)
- 応募方法/履歴書を当事業所までご郵送下さい。

書類選考の上、ご連絡致します。

■応募宛先/ NPO法人 ボランティア杜の家
〒004-0801 札幌市清田区里塚1条4丁目5-11-107
TEL:011-888-6670 FAX:011-888-6678
Eメール:morinoie@rose.ocn.ne.jp
ホームページ:http://www9.ocn.ne.jp/~morinoie/

在宅ホームヘルパー募集 指定訪問介護事業所 たすけあい いずみ

- 資格/ホームヘルパー2級以上の資格取得者
北区・東区・白石区在住の方(他区在住の方も応相談)
運転免許保持者尚可・未経験者大歓迎
- 勤務日/応相談
- 給与/時給900円(交通費別途支給)
- 応募方法/履歴書を当事業所までご郵送下さい。

■応募宛先/指定訪問介護事業所 たすけあい いずみ
〒001-0013 札幌市北区北13条西3丁目13-802(事務局)
※ヘルパー体験してみませんか?資格取得はしたのですが・・・
ちょっと心配、自信が無いとおっしゃる方歓迎いたします。

事務局スタッフ募集 NPO法人 ボラナビ倶楽部

- 仕事内容/①ボラナビ倶楽部の事業に関する全般
②事務局内外の連絡業務 ③月刊ボラナビの編集
④経理業務 ⑤その他事務作業など
- 勤務時間/月～金9:00～17:00
平日の夜や土日も、願ひすることもあるので、可能な方。
- 給与/時給 試用期間中は750円。交通費は実費支給。
- 求めるスキル/3年以上の社会経験があり、パソコンでの実務経験がある方(ワード、エクセル、アウトLOOKなどのメールソフトに堪能な方)で、ボラナビ倶楽部の活動やNPOに興味をお持ちの方。経理やライター経験のある方、歓迎します。長期勤務できる方希望。

■応募方法/Eメールにて、以下の2点をお送りください。

- ①簡単な自己紹介
(形式自由。住所・TELなど連絡先とこれまでの経歴をお書き下さい)
- ②志望の理由と将来の夢、希望する働き方など。
(400字程度でお書き下さい)
メール受信後、面接日等をこちらからご連絡さし上げます。
申し込みの締め切りは1月10日(金)です。

■応募宛先・お問合せ/Eメール:volunavi@npohokkaido.jp
TEL:011-242-2042

2日(土) 旭川で、地元の5つのNPOの方々とシンポジウム。市民活動の楽しさや関わったきっかけを話し合いました。

6日(水) 道内の教員対象の生涯学習についてのシンポジウムに、パネラーとして参加。同日、新潟大学経済学部の学生30人が、ボラナビに、ヒアリングにいらした。

7日(木) 1月の総合学習のイベントについて、東区役所と自由学校「遊」と打ち合わせ。同日、北海道地域活動振興協会の評議委員会。議案はNPOバンク。また、NPOに関心のある市民を対象にした講座「NPO的ライフスタイル」で森田が講演。

9日(土) 虻田町のボランティア愛ランド北海道の分科会「子どものボランティア・体験学習を考える」を主宰。各地の高校生やボランティア関係者など50人と、3時間話し合った。

11日(月) 松本が研修のため、今日から1週間不在。事務局は大忙し。

16日(土) 道立市民活動促進センターのNPO・NGOスタッフトレーニングで講師。

19日(火) 恵庭の北海道文教短大で100人ほどの学生さんに講演。同日、早くも年始の挨拶チラシをボラナビ12月号に同封して発送。

20日(水) 今日の消印有効の助成金申請書を投函。

21日(木) ごちボラの出店希望者やボラナビの経営

調査をしてくれている学生さんたちなど、来局者が多い一日。夜はボラナビの集い。村上手作りのりんごケーキがおいしかった。

23日(土) ごちボラ打ち合わせ。スタート間近。みなさん、ご利用をよろしく願ひします。

25日(月) こどもと21世紀フォーラムに出席。昼食会で文化庁長官にボラナビを紹介。同日、NPO委託事業のプレゼンテーションのため、道庁を訪問。のちに、受託が決定!

27日(水) NPOとは何かを紹介するビデオやHPをつくるための打合せ。市民活動に関わっている「人」を紹介することで興味深いコンテンツにしています。

今月協賛してくださった方々(ラリル順)

株式会社リクルート北海道じゃらん様
 ろうきん様
 渡邊克彦様
 池田千枝子様
 エックス様
 株式会社NTTドコモ北海道様
 株式会社学生援護会北海道様
 札幌JC50周年チャリティー様
 札幌通運労働組合様
 札幌南ロータリークラブ様
 佐藤水産株式会社様
 城宝和茂様
 進藤芳彦様
 高垣正計様
 株式会社TAQANO様
 株式会社土屋ホーム様
 禎心会病院様
 寺岡ファシリティーズ株式会社様

道路工業株式会社様
 中道リース株式会社様
 株式会社ニトリ様
 萩中留美子様
 株式会社はしもと ごまそば鶴喜様
 幡本印刷株式会社様
 ほくでんぼるねっと様
 (北海道電力内ボランティアサークル)
 北雄ラッキー株式会社様
 株式会社北海道アルバイト情報社様
 北海道紙商事株式会社様
 北海道新聞社様
 北海道ビジネスオートメーション株式会社様
 北海道旅客鉄道株式会社様
 本田技研工業株式会社北海道営業部様
 ※北海道新聞社会福祉振興基金の
 助成を受けています。

協賛金について

一口 500円より協賛金を受け付けています。

※月刊ボラナビの発行は、企業や個人の皆様からの協賛金でまかなっています。10,000円以上の協賛金をくださった場合は、お名前を誌面でご紹介しています。継続的な協賛にぜひ、ご協力ください。(政治団体・宗教団体などはお断りさせていただく場合があります。ご了承ください。)

情報・広告掲載料金(各1号につき)

広告掲載料金は、ボラナビ倶楽部への協賛の意味合いが強く、若干高めに設定させていただいています。ご負担をおかけしますがご協力をお願いします。

種類	大きさ(天地×左右)	価格
企業広告A	45mm×180mm	60,000円
企業広告B	45mm× 87mm	30,000円
NPO・NGO 求人・活動広告A	45mm×180mm	10,000円
NPO・NGO 求人・活動広告B	45mm× 87mm	5,000円
ボランティア募集・イベント情報	大きさにかかわらず	無料

※企業広告とはご自身で制作された場合の価格です。ボラナビ倶楽部に制作を依頼される場合は、別途ご相談ください。
 ※誌面構成上、広告スペースは白地とし、スペース全体にベタ引き・アミ引きの使用はご遠慮ください。

広告掲載料金・協賛金の振込先

- 郵便局/02700-1-5671
 - 北洋銀行札幌駅北口支店/(普)0118625
 - 北海道銀行札幌駅北口支店/(普)0816050
 - 北海道労働金庫道庁支店/(普)3153060
- ※以上、加入者名はいずれも「ボラナビ倶楽部」。振込の際は、ご連絡先をボラナビにお伝えください。
- コンビニエンスストア
- ねっとほ金のサイトから申し込みいただくと、専用のコンビニ振込用紙をお送りします。ご利用ください。 <http://www.npohokkaido.jp/volunavi>

ホームページアドレス
<http://www.npohokkaido.jp/volunavi>
 メールアドレス
volunavi@npohokkaido.jp

発行/NPO法人 ボラナビ倶楽部
 〒060-0005
 札幌市中央区北5条西6丁目2 札幌ビル3F
 TEL 011-242-2042 FAX 011-242-2043

発行日/2002年12月25日
 発行部数/27,000部
 代表/森田麻美子
 印刷/幡本印刷



この印刷物は環境にやさしい
 「大豆インキ」を使用しております。